

障害・難病・医療からみる防災の課題

～避けられる死をなくすために～

障害児者や難病患者にとって医療は切っても切れない「命の綱」です。近い将来に必ず発生するとされている「南海トラフ巨大地震」をはじめとする大規模自然災害を前にしたとき、「命の綱」としての医療の提供が安定的に継続できるかどうかは、障害児者や難病患者にとっての生死にかかわる重大な課題となります。そんな事態に対応するため、発災前・平時に私たちが備えておくべき課題、発災時の課題、発災後の課題等について、障害児者・難病患者などの当事者と医療関係者や行政が共有しておくことはきわめて重要なことです。「命をあきらめない」ための当事者と関係機関・行政のネットワークを構築していく上での課題を探るシンポジウムです。多数お越しください。

日時／2016年3月12日(土) 14時～16時30分
会場／大阪府保険医協会 M&Dホール (別紙地図参照)
内容／シンポジウム(質疑・フロア発言も予定しています)

<シンポジスト>

広川 恵一 氏 (医師・兵庫県保険医協会顧問)

増澤 高志 氏 (工学博士・生活工房代表)

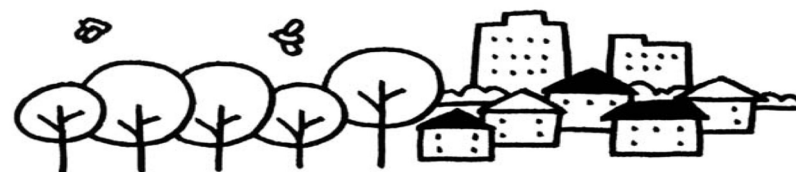
高橋 喜義 氏 (大阪難病連理事長)

森岡 武一 氏 (大阪府危機管理室室長)

◇コーディネーター 塩見洋介氏 (障害者(児)を守る全大阪連絡協議会事務局長)

参加費／無料 ★お問い合わせは下記連絡先か障連協(TEL06-6697-9005)まで
★手話通訳を必要とする方は障連協(FAX06-6697-9059)までご連絡ください

主催／これからの障害・難病・医療を考える懇談会 事務局：大阪府保険医協会
〒556-0021 大阪府大阪市浪速区幸町1-2-33 TEL：06-6568-7721 FAX：06-6568-2389



保険医会館ご案内図 (徒歩でお越しの場合)



【徒歩】地下鉄なんば駅下車・地下なんばウォーク街26-A(または30-B)を上る(徒歩5分)
大阪府保険医協会 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-33 TEL 06-6568-7721 FAX 06-6568-2389

参加申し込み(FAX 06-6568-2389) ご氏名 _____ 人数()人 ご連絡先 _____